

令和4年9月11日掲載

熊本日日新聞 読者の広場「若者コーナー」

2年 木村 月乃蘭（きむら かのか）さん

タイトル：「学び多かったボランティア」

先日、天草市の「文化ぶんかどんどん」というイベントがあり、ボランティアスタッフの募集がありました。私はこれまでボランティア活動が未経験だったので、何をしたらよいか分からない不安もありましたが、興味があったので参加することにしました。

当日の役割は、お客様の受付の担当でした。初めてお会いする多くのお客様と接するというので開場前は不安でいっぱいでしたが、仲間に助けられ、不安の気持ちも次第に消え、お客様とのふれ合いが楽しいと思えるようになりました。受付の仕事で特に気を付けたことは、丁寧な言葉遣いと分かりやすい説明、そして絶やすことのない笑顔です。特に外国人のお客様に「チケットの半券を切って箱の中に入れてください。」と英語で伝えることがとても難しかったです。また、お年寄りを暗い客席に案内するときは、足元に気を付けながらゆっくりと案内するように心がけました。でも、私達の対応に「ありがとう」「お疲れ様」などの労いの言葉をいただき、改めてボランティアの喜びを味わうことができました。終演まで緊張の連続でしたが、多くの笑顔の反応が返ってきました。

私は今回のボランティアを通して、接客の難しさと感謝されることの喜びを味わうとともに、出演者だけでなく舞台裏でたくさんの方が支え合うことで、一つのイベントが成功することも分かりました。この体験をクラスの友達にも伝えていきたいと思います。